

様式2: 副次効果評価(個票)

地区・箇所・路線名		一般県道 和歌山海南線		副次効果として評価する項目	要件番号	評価の説明	評価結果
施工場所		和歌山市 布引					
事業名		道路保全事業(交通安全)					
施策目標		(6)歩道設置や交差点改良等による交通事故の減少					
部(建設部)		県土整備部					
課		道路保全課					
副次効果	主目標項目	(6) 歩道設置や交差点改良等による交通事故の減少	○		当該箇所は、事故が非常に多い箇所である。このため、当事業により、事故危険箇所対策を行い、事故の低減を図る。	1	
	副次効果項目	(1) 交流の場の創出					
		(2) 学習機能の向上					
		(3) レクリエーション空間の創出					
		(6) バリアフリー化の推進	○	②	セミフラット型歩道を採用し、高齢者・身体障害者等の安全かつ円滑な通行を確保	1	
		(7) 景観の向上					
		(8) 騒音・振動・飛砂等被害の軽減					
		(10) 占用工作物の維持・機能向上					
		(15) 円滑な交通環境の確保					
		(16) 交通安全の推進	○	②	通学路対策	1	
		(19) 公共交通機能の確保・保全	○	①	バス路線であり、交差点改良をすることにより運行の安全性の確保	1	
(20) 交通結節点へのアクセス向上	○	①	JR紀勢本線「黒江駅」へのアクセス向上	1			
(22) 観光拠点・施設へのアクセス確保・保全	○	①	黒江川端通りへのアクセス確保	1			
(24) 他事業との相乗効果							
(25) 地域振興プロジェクトの支援							
評点						6	

様式2: 副次効果評価(個票)

地区・箇所・路線名		一般県道 古井西の地線		副次効果として評価する項目	要件番号	評価の説明	評価結果	
施工場所		印南町 西ノ地						
事業名		道路保全事業(交通安全)						
施策目標		(6)歩道設置や交差点改良等による交通事故の減少						
部(建設部)		県土整備部						
課		道路保全課						
副次効果	主目標項目	(6) 歩道設置や交差点改良等による交通事故の減少	○			切目小学校、中学校の通学路であるが、歩道が無く危険な状態である。このため、当事業により歩道を整備することで、歩行者の安全確保を図る。	1	
	副次効果項目	(1) 交流の場の創出						
		(2) 学習機能の向上						
		(3) レクリエーション空間の創出						
		(6) バリアフリー化の推進	○	②	セミフラット型歩道を採用し、高齢者・身体障害者等の安全かつ円滑な通行を確保	1		
		(7) 景観の向上						
		(8) 騒音・振動・飛砂等被害の軽減						
		(10) 占用工作物の維持・機能向上						
		(15) 円滑な交通環境の確保						
		(16) 交通安全の推進	○	②	通学路対策	1		
		(19) 公共交通機能の確保・保全	○	①	バス路線であり、車道と歩道を分離することにより運行の安全性の確保	1		
(20) 交通結節点へのアクセス向上								
(22) 観光拠点・施設へのアクセス確保・保全								
(24) 他事業との相乗効果								
(25) 地域振興プロジェクトの支援								
評点							4	